



# 巡回バスの改善に 広く市民の声を

真野 和久 議員

## アンケートなどで出た 意見も検討していく

総務部長



▲海南病院ルート巡回バス

巡回バス運行検討委員会が開かれているが、検討項目は、どのように決定されるのか。検討内容は、利用者や広く市民からアンケートなどで要望を聞く必要があると思うが。

**総務部長** 検討項目は、平成32年4月改定に向け、委員や事務局で項目を決めている。アンケートは、利用者に聞き取り等を行う予定だ。

市のホームページで巡回バスの意見募集が行われているが、アンケート

などで出た意見を今後の検討委員会の議題に乗せていくのか。

**総務部長** 出た意見について、必要なものは検討委員会で検討していく。

津島市民病院へ行くルートをつくってほしいという声があるが、特に佐織地区でよく出ている。市も意見を聞いているということだが、津島市民病院への運行についても検討委員会でも議論をされるのか。

**総務部長** 津島市民病院への運行も、検討委員会

の中で検討していく。

高齢福祉課や産業建設部など、専門的に担当している部署に意見を聞きながら進める考えは。

**総務部長** 検討委員会でも、庁舎内の意見を反映できるように各課から意見を収集し、検討していく。希望等をなるべく広く募集するような形で進めていきたい。

**単位自主防災会の訓練補助復活を**

市の防災対策について、防災メールの充実を図るといいますが、具体的にどのようなことを検討しているのか。

**市民協働部長** 防災メールを音声で一般電話機へ発信するというもの。市で可能か検討している。

今年度から単位自主防災会の訓練補助金が廃止され、これまで自主的に防災訓練を行ってきた地域から、訓練補助金を復活してほしいという声を

いくつも聞いている。

基礎的な地域の防災力を維持、高めていくために、単位自主防災会の訓練は必要で、そこに対する助成も必要ではないか。

**市民協働部長** 単位補助金をなくしたわけではなく、使用用途を変更したただけ。

問題はその用途変更によって、単位自主防災会の訓練には助成ができない状況になっている。そこを変更できないのか。

**市民協働部長** そういった意見も聞いているが、現時点では変更する予定はない。今後の課題だ。

来年度以降、使いやす

**市民協働部長** 今年度から実施している補助金なので、訓練の内容、中身を精査しながら検討していきたい。

その他の質問

●コミュニティ指定管理の実務軽減を